

感動の余韻 ~お客様アンケートより~

ニューイヤー・ガラ～コンチェルトの日～ [2021.1.10]

オーケストラの音色が優しくて素晴らしい。徳永さんのヴァイオリンにも感動しました。(40代／新潟市)



昨年、公演が中止になってとても残念だったので、今回の企画公演はとても良かった。3人の演奏が素晴らしい。(70代／新潟市)

カンパニーデラシネラ こども古典名作劇 『ドン・キホーテ』[2021.1.17]

面白かったから今度本も読んでみる。(10代／新潟市外)



動きが美しく面白い。小野寺さんのステージングのファンです。(50代／新潟市外)

東京交響楽団 新潟特別演奏会「2021睦月」[2021.1.26]

ベルクのヴァイオリン協奏曲、素晴らしい。南紫音さんとでも良かった。(中略)下野さんは初めてだったが、素晴らしい指揮者だった。(60代／新潟市)



ベートーヴェンの素晴らしい改めて感動した。レオノーレ序曲を聴いたのも良かった。(80代／新潟市)

新春能楽鑑賞会(宝生流) [2021.1.30]

演目が本で見て気になっていたものだったので、興味深く見ることができました。舞と謡の描く場面の凄しさ、痛ましさに胸が詰まりました。(30代／新潟市)



なかなか新潟では直接ふれられない上質な能・狂言の公演を(しかも1回中止にもかかわらず)していただき、心より感謝です。(50代／新潟市)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

① 石丸由佳 オルガン・リサイタル
～夢見る宇宙とオルガンと～



公演日
6月26日(土)14:00
会場:コンサートホール

抽選で
ペア2組4名様

② 能講座第1回
「能楽師聞く能の楽しみ」～桜川編～



公演日
6月30日(水)18:30
会場:能楽堂

抽選で
ペア2組4名様

③ 「めにみえない みみにしたい」



公演日
8月18日(水)15:00
会場:劇場(特設ステージ)

抽選で
ペア2組4名様

応募方法:(1)ご希望の公演名(2)〒住所(3)氏名(4)年齢(5)電話番号(6)本誌を入手した場所(7)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.64プレゼント係」present@ryutopia.or.jp

応募者の中から抽選し、当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2021年5月31日(月)必着

お問い合わせ 休館日:毎月第2・第4曜日、年末年始(12/29～1/3)
※祝日の場合はその翌日

■館内案内・ブレイガイド	TEL.025-224-5622(11:00～19:00)
■チケット専用ダイヤル	TEL.025-224-5521(11:00～19:00)
■施設利用お問い合わせ	TEL.025-224-5621(9:30～18:00)
■N-PAC mate友の会事務局	TEL.025-224-5631(平日 10:00～18:00)
■事業企画部	TEL.025-224-7000(平日 10:00～18:00)
■県民会館	TEL.025-228-4481
■音楽文化会館	TEL.025-224-5811



りゅーとぴあホールスポンサー(敬称略 50音順)



Ryutopia Magazine 2021 Spring vol.64 2021年4月1日発行

発行:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内)

編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 制作:株式会社 新交企画

デザイン:株式会社 U-STYLED 印刷:島津印刷株式会社

編集後記

春です。新年度の始まりです。昨年の今頃、りゅーとぴあマガジン春号を発行し、そこに掲載した30以上もの公演が中止(延期)になって、大変な一年を過ごしてきました。さまざまな課題に、慣れない仕事。試行錯誤の日々は今も続いているけれど、春を迎えると目に見えないスタートラインに立った気がして、再び走り出す氣力が湧いてくるから不思議。我ながら「単純だなあ」と思うけど、季節が連れてくる弾むような期待に抗ってはいけない。…春よ!ありがとう!(T)



その先の感動へ

Known as "Ryutopia," the Niigata City Performing Arts Center was founded in October 1998 as the hub of performing arts, offering a varied range of music, theater, dance, and traditional Japanese Noh

plays from the heart of Niigata City. The performance halls boast superb facilities and expert theatrical stage staff, promising an exceptional artistic experience to visitors and users alike. Ryutopia aims to be an art venue that meets the expectations of both audience and performers, while contributing to the appreciation of the performing arts.

64

2021 Spring

表紙イラストは冊子「りゅーとぴあ時間の楽しみ方」より。
冊子は館内配布またはホームページでご覧ください。



Life with Performing Arts



ピアソラ生誕100周年。 生きていることに、深い感謝を。

日本を代表するバンドネオン奏者 三浦一馬さんが、ピアソラを演奏するために結成した夢のオーケストラ「東京グランド・ソロイスト」(以下TGS)を率いて新潟にやってくる。ゲストは三浦さんが長年共演を願ったという新潟市出身のチェリスト横坂 源さん。5/2(日)のコンサートへの意気込みなどを語ってもらった。

三浦一馬 MIURA Kazuma

10歳よりバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコーニ氏と出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻り出しアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。08年国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。11年別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリチ女史やユーリー・バシュメット氏らと共に大きな話題と絶賛を呼んだ。17年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成。18年最新盤「Libertango」のリリース記念を兼ねた全国11か所を回るキンテート・ツアーや成功を導く。現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。



三浦一馬さんロングインタビュー
りゅーとぴあブログに掲載中!! ▶

撮影:井村重人

——バンドネオンとの出会いは?

両親は共にピアニストで、いわゆる「音楽一家」に育ちました。バンドネオンに出会ったのは10歳のとき。NHKの番組「N響アワー」でピアソラ・タンゴ特集を見て衝撃を受け、VHSに録画した番組を何度も見返しては「いつか弾いてみたい」と思うようになりました。

N響アワーに出演していた小松亮太さんのインストア・イベントが銀座であると知り駆けつけて、終演後のサイン会で思い切って「自分も弾いてみたい」と言ったら、「…マジで?」みたいになって(笑)。でも、数日後小松さんがバンドネオンを送ってくださったのです。そこから片道2時間のレッスン通いが始まりました。

——今の師匠であるネストル・マルコーニさんはどうやって知り合いましたか。

世界最高峰のバンドネオン奏者として知られるマルコーニさんとは、僕が16歳のときに出会いました。憧れの巨匠が「別府アルゲリッ

音楽祭」のために来日すると聞き、高1の春休みを利用して九州へ出向いたのです。そこで巨匠の生演奏を聴いて、自分の中の「バンドネオンの限界」が音を立てて崩れ落ちました。

終演後、マルコーニさんが寿司屋にいると聞いた僕はお店に急行し、演奏を聴いてもらひ、特別レッスンまでしていただきました。

——2008年の国際ピアソラ・コンクール準優勝、実は「悔しかった」というのは本当ですか?

本当に悔しいです! 目指すは優勝の二文字のみでした、「これならいいける」という強い手応えもあったので、準優勝の結果を聞いて青ざめていた

かも知れません(笑)。でも、それをバネにして、さらに挑戦できたので貴重な経験でした。

——さて、新潟公演についてお聞きます。ゲストは新潟市出身の横坂 源さんですね。

初めて横坂さんにお会いしたのは8年ほど

前、「めぐろパーシモンホール」でのガラ・コンサートでした。出演者が順番に演奏し、共演もないのが寂しくて…僕が全員分の譜面を書いて、半ば無理やりにアンコールで共演したのです。その時、楽器は違えど同じ音楽界を生きる先輩として、横坂さんが輝いて見えました。繊細かつ大胆な演奏で、いつか共演を願っていましたので、こうして実現できて感慨深いです。

コラボレーション(化学反応)から生まれる新たなサウンドもTGSが大切にしているところです。石田泰尚さんら日本を代表する奏者の方々とご一緒にできるのも、まさしく「夢のよう」なことです。

——今年はピアソラ生誕100周年ですね。

この特別な一年に、まずこうして生きていらることに深い感謝を抱かずにはいられません。この100年の間ピアソラは多くのジャンルで取り上げられ、様々な解釈が生まれましたが、この大きな節目こそ「新たなピアソラ像」にアプローチする絶好の機会ではないでしょうか。

今年TGSは全国ツアーを敢行します。特筆すべきは、りゅーとぴあの公演プログラムだけが、ツアーの中で独立しているということ。ソリストとして横坂さんにご参加いただくなことが大きな理由です。その中でも代表格となるのが「ル・グラン・タンゴ」。これは元々、ピアソラがチエロの巨匠、ムスティスラフ・ロストロボーヴィチのために作曲したものです。原曲のチエロ、ピアノという二重奏編成が、横坂さんのソロと共にTGSサウンドでどう昇華され生まれ変わるか、ぜひご注目いただければと思います。

Information

りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.41

東京グランド・ソロイスト with 横坂 源

【日時】5/2(日) 14:00開演

【会場】コンサートホール

【ゲスト】横坂 源

【曲目】ピアソラ・ザ・ベスト～

リベルタンゴ／ブエノスアイレスの冬／

蝶鈴協奏曲／ほか

【料金】S席5,000円

A席4,000円

B席3,000円

4月6日(火)会員先行発売

4月9日(金)一般発売開始



今年TGSは全国ツアーを敢行します。特筆すべきは、りゅーとぴあの公演プログラムだけが、ツアーの中で独立しているということ。ソリストとして横坂さんにご参加いただくなことが大きな理由です。その中でも代表格となるのが「ル・グラン・タンゴ」。これは元々、ピアソラがチエロの巨匠、ムスティスラフ・ロストロボーヴィチのために作曲したものです。原曲のチエロ、ピアノという二重奏編成が、横坂さんのソロと共にTGSサウンドでどう昇華され生まれ変わるか、ぜひご注目いただければと思います。

役者の技量が試される作品。 お客様に笑顔を届けたい。

2019年上演のドタバタ喜劇『イン・ザ・プール』では、渡辺 徹さん演じる破天荒な精神科医・伊良部に振り回される患者役を生き生きと演じた内 博貴さん。第二弾『ハリネズミ』で「先端恐怖症を克服したいヤクザ」として伊良部の患者役に挑む内さんに話を聞いた。

内 博貴 UCHI Hiroki

大阪府出身。1999年ジャニーズ事務所入所。2003年ドラマ「僕の生きる道」で日刊スポーツドラマグランプリ最優秀新人賞受賞。10年ミュージカル『ガイズ&ドールズ』で舞台初主演。15年『ペールギュント』でストレートプレイ初主演。19年舞台『ブラックオーホワイト?—あなたの上司、訴えます!—』出演、20年9月浪漫舞台『走れメロス～文豪たちの青春～』主演、舞台『ドクター・ブルー～いのちの距離～』主演。

取材・文／本間千英子
撮影／石川 純

——大阪弁を話す先端恐怖症のヤクザ役です。

僕は関西人なんで、久しぶりに大阪弁で芝居をするのが楽しみです。ヤクザの役は初めてですが、ヤクザ映画は好きでたくさん見てきましたから、そこから感じたニュアンスを取り入れるつもりです。先端恐怖症についても事前リサーチをして取り組みます。

——『イン・ザ・プール』では渡辺 徹さんとの軽妙な掛け合いで大きな笑いが起きました。

徹さんは俳優としても人生においても大先輩。前回の初共演は勉強になりましたし、刺激を受けました。『イン・ザ・プール』は、ほとんどアドリブで、台本通りにやったことは一回もないんです。徹さんの本番でのアドリブ力、瞬発力には驚きました。セリフは毎回変えてくるし、僕が必死で対応することもあります(笑)。徹さんのアドリブに、その場で対応するのは楽しかった。『ハリネズミ』も同じようになると予想しています。台本は今回も読んだだけで笑えるので、ある程度ストーリーを頭に入れて、稽

古でディスカッションしながらアドリブの土台を作り感じですね。

——アドリブは難しいのでは。

今回、二人で歌うシーンがありますが、台本に最初から「アドリブで」って書いてあるんですよ(笑)。アドリブを嫌いな役者さんもいるでしょうが、僕は楽しめるほうです。徹さんも同じなんじゃないかな。舞台は生もの。その場で生まれる何かを大切に演じたい。それにコメディーはアドリブがあってこそ、だと思います。コメディーは本当に難しい。お客様から次々と「面白いこと」を期待されるわけですから、ハードルは高いですよ。この作品は本当に役者の技量が試される。自分の経験を存分に発揮しながらできません。

——舞台で活躍されていますが、転機になった作品は。

ジャニーズ作品以外で初めて主演したミュー

ジカル『ガイズ&ドールズ』(2010年)では、アンサンブル(主役級以外のダンサーや役者)の人たちに感銘を受けました。踊る力量や歌の技術など、素晴らしい人がたくさんいる。「歌も踊りも、もっと頑張ろう」と決意するきっかけになりました。ミュージカル『グレイ・ギャツビー』(2016年)は、自分から「この作品をやりたい」と発信した作品です。もともと映画で見て、ギャツビーの生き様に憧れ、「ミュージカルにしたらきっと面白いだろうし、ギャツビー役を演じたい」と舞台のプロデューサーなどに言い続けていたら実現しました。本当にうれしかったですね。この2作品とも、演出は錦織一清さん。錦織さんには舞台人としての心構えなど多くを教わりました。僕にとって、舞台の師匠は錦織さんかもしれません。

——この芝居の見どころは。

コメディーでアドリブ満載の、役者にとって挑戦しがいのある作品です。僕たちがこの舞台に全力を注いだ先に、お客様が大笑している姿が、たくさんの笑顔が見えます。こういう世の中だからこそ、笑いを届けたい。徹さんとタッグを組んで、いつか二人で漫才コンテストに出場できるくらいに頑張ります(笑)。お客様には客席で笑い転げてほしい。「今日は楽しもう」と、リラックスして劇場に来ていたいです。

——第3弾、第4弾と続きそうですね。

第2弾でここまで求められたら、次は全裸になるしかないですね(笑)。頑張ります。

Information

りゅーとぴあ発 精神科医・伊良部シリーズ 第2弾『ハリネズミ』

【日時】6/19(土)・20(日)
各日13:30開演

【会場】劇場

【出演】渡辺 徹・内 博貴

【原作】奥田英朗『ハリネズミ』

(文春文庫『空中ブランコ』より)

【上演台本・演出】笹部博司

【ステージング】館形比呂一

【料金】全席指定5,500円

U25 2,500円

4月20日(火)会員先行発売

4月24日(土)一般発売開始



2021 SPRING/SUMMER

RYUTOPIA NAVIGATION

只者ではない男たちによる、夢のチェロ・カルテット。
今をときめく4人が新潟に集結します。

新潟公演のために特別結成された、豪華なチェロ・カルテット。メンバーは、元東響首席の西谷牧人を筆頭に、同じく元東響の大宮理人、読響の高木慶太、千葉響首席の山澤慧と、今をときめく只者ではない男性チェリスト4人が新潟へ集結します。曲目はクラシックの名曲にはじまり、映画音楽、タンゴ、ロック、西谷の自作曲と実に多彩。ぜひ、大人のための素敵な時間を堪能ください。



りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.40 ウルトラ・スーパー・チェロズ
■5.1(土) 14:00開演 ■コンサートホール

音楽監督ジョナサン・ノット渾身のタクト!
大迫力サウンド《マーラー「巨人」》

お待たせいたしました。昨年、映像指揮出演で話題となった東響音楽監督ジョナサン・ノットが、2年ぶりに新潟へやってきます。曲はマーラーの名作・交響曲第1番「巨人」。絢爛豪華な大管弦楽、美しいハーモニー、終幕に向かって高まる“熱”が興奮のクライマックスへと導きます。いつも感動の演奏を届ける東響ですが、ノット監督指揮のもとでは、その実力は200%! ノット×東響の最強ペアの演奏は、絶対に聴き逃せません。



東京交響楽団 第119回新潟定期演奏会
■5.9(日) 17:00開演 ■コンサートホール

専属オルガニスト就任2年目。
今年のリサイタルのテーマは“宇宙”。

昨年4月に第4代りゅーとぴあ専属オルガニストに就任した石丸由佳。6月のデビューリサイタルに始まり、1コイン・コンサートやオルガン講座、オルガン・クリスマスコンサートなど多彩な企画をお届けしてきましたが、就任2年目の今年もその勢いはとまりません。今年のリサイタルは宇宙をテーマに展開。理学博士(理論物理学)であり北海道「美宙(みそら)」天文台台長の佐治晴夫先生のお話を織り交ぜながら、宇宙とオルガンの不思議な繋がりを感じるひとときをお贈ります。



石丸由佳 オルガン・リサイタル ~夢見る宇宙とオルガンと~
■6.26(土) 14:00開演 ■コンサートホール

2021年、春～夏のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。



ピアソラ生誕100周年に贈る、
三浦一馬が結成した夢の室内オーケストラ!

若きバンドネオン奏者三浦一馬の呼び掛けにより結成。石田泰尚はじめとした日本のクラシック界選りすぐりのソリストたちを集め、ピアソラを演奏するための夢の室内オーケストラ。ゲストには、新潟市出身で世界を舞台に活躍するチェリスト横坂源を迎える、「ピアソラ生誕100年」を極め付きのオール・ピアソラ・プログラムで盛大に彩ります。過去に開催された東京・大阪公演は即完売でしたので、チケットの購入はお早目に。



三浦一馬(バンドネオン) 横坂 源(チェロ)

りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.41 東京グランド・ソロイスト with 横坂 源
■5.2(日) 14:00開演 ■コンサートホール

奇才・井上道義が描く悲劇の物語。
抗えぬ運命《ロメオとジュリエット》

シェイクスピアの悲劇《ロメオとジュリエット》。モンタギューとキャピュレット、両家の対立の中で生まれた恋、そしてなんとも悲しい結末に涙した人は少なくないでしょう。作曲家プロコフィエフはこの物語を組曲で表現しました。個性派・井上道義が組曲の中から厳選した曲を揃えた「井上セレクション」版でお届けします。演奏会の前半はプロコフィエフのピアノ協奏曲第2番。世界の名指揮者たちの信頼も厚いA.ヴォロディンのソロに注目です。



東京交響楽団 第120回新潟定期演奏会
■6.13(日) 17:00開演 ■コンサートホール

名作を“生”で聴く喜び。

壮大な響きに包まれる不朽の傑作《展覧会の絵》

この演奏会では、ぜひ生で聴きたい名曲が揃いました。チャイコフスキー《ヴァイオリン協奏曲》は濃厚でロマンティックな音色にあふれ、ヴァイオリンの優雅な響きを存分に楽しめます。ソリストは人気急上昇中の外村理紗。メインはムソルグ斯基(ラヴェル編)《展覧会の絵》。冒頭の有名なトランペットの旋律を聴くだけで、“わくわく”に満たされます。素晴らしい感動を与えてくれるオーケストラの世界をお楽しみください。



東京交響楽団 第121回新潟定期演奏会
■7.11(日) 17:00開演 ■コンサートホール

普段着で聴くコンサート。気軽に楽しむ1時間。

りゅーとぴあ・1コイン・コンサート2021 ~ランチタイム・コンサート~

■各回11:30開演(10:45開場)

※入場前の混雑を避けるため、45分前開場に変更いたします。

■全席自由500円(チケットレス／当日会場にてお支払い)

■コンサートホール

仙台フィル、横浜シンフォニエッタ、千葉響で
コンマスを務めるスーパー・ヴァイオリニスト! vol.112



Fotofolly

俊才同士が結成したピアノデュオ。
壮大な映画音楽と人気の交響詩を選曲!

vol.113

「衝撃のスペクタクル
“ピアノデュオ”」



■5.21(金)

アンセット・シス

出演:176(ピアノデュオ)

山中惇史(ピアノ)

高橋優介(ピアノ)

山中惇史(ピアノ)

高橋優介(ピアノ)

東京交響楽団の首席ハープ奏者。
繊細かつ優美な音色に癒される1時間! vol.114



「優美な世界

“ハープ”」

■6.19(土)

出演:景山梨乃(ハープ)

数々の国際コンクールを史上最年少で制覇し、vol.116
シャネルも支援する現役高校生ピアニスト!



「17歳・天賦の才! “ピアノ”」

■11.12(金)

出演:八木大輔(ピアノ)

アレクセイ・ヴォロディン(ピアノ)

日本を代表する名手による極上のデュオ!
聴き手の心をわしづかみにします。



会員(フレンズ会員・インターネット会員)

限定でお贈りする特別

なコンサートの第一弾。

チェロの宮田大は「東響新潟定期」第91

回に出演し、圧倒的な存在感で

聴衆を魅了。また“音の詩人”と

称される大萩康司は、りゅーとぴ

あに度々登場し、新潟における

ファンが多いギタリストです。

日本を代表する名手二人が結成

大萩康司(ギター)、宮田 大(チェロ)

した、極上のデュオ。聴き手の心をわしづかみにします。

2つの国際オルガンコンクールで
第1位に輝いた逸材がりゅーとぴあに登場!



■12.3(金)

出演:三上郁代(オルガン)

ベートーヴェン三大ソナタ
「悲愴」「月光」「熱情」一挙演奏!



会員(フレンズ会員・インターネット会員)

限定でお贈りする特別なコンサートの第二

弾。新型コロナという予期せぬ受難に見舞

われた、昨年のベートーヴェン生誕250年。

しかしベートーヴェンの音楽は本来、人が

生死をかけた厳しい状況にある時こそ、最

も真価を發揮する貴重な音楽と言えます。

近年ますます成熟を深めているピアニスト

長富 彩による、渾身のベートーヴェン三大ビ

ア・ソナタ。今こそ聴くべき音楽です。

りゅーとぴあ・会員限定コンサートVol.2

長富 彩 ピアノ・リサイタル

■9.16(木) 19:00開演 ■コンサートホール

ジュニアたちがステージに帰ってくる。勇気と希望をみんなに届けるために。

この一年間、舞台に立てず、練習にさえ苦労してきた子どもたち。コロナ禍という名の困難を乗り越えて、いま、強くやさしい音楽を奏します。



新潟市ジュニア合唱団



新潟市ジュニア邦楽合奏団



新潟市ジュニアオーケストラ教室

昨年2月末から活動休止を余儀なくされ、夏の定期演奏会も中止となった当団。久々のこのステージで2年分の思いが詰まったパフォーマンスを見せてくされることでしょう。

新潟市ジュニア合唱団 第31回定期演奏会
■7.18(日)14:00開演 ■コンサートホール

新潟市ジュニア邦楽合奏団 第26回定期演奏会
■7.25(日)14:00開演 ■コンサートホール

新潟市ジュニアオーケストラ教室 第40回演奏会
■8.29(日)14:00開演 ■コンサートホール

20分1本勝負の短編演劇フェスティバル。 あなたの1票が劇王を決める!

2015年から2019年にかけて開催された「えんとつ王決定戦」が、今年は「新潟劇王」として新たに生まれ変わりりゅーとぴあ・劇場で開催することになりました。「新潟劇王」は年に一度の短編芝居のフェスティバルです。上演するだけではなく、お客様と審査員の投票により、一番面白い作品を決めるイベントです。県内外9団体によるさまざまな演劇を気軽に一度に楽しめる、またない機会です。初代新潟劇王誕生の瞬間をぜひ一緒に目撃してください。



第1回新潟劇王 ■劇場
■5.4(火・祝)予選Aブロック 14:00開演／予選Bブロック 18:00開演
■5.5(水・祝)予選Cブロック 10:30開演／決勝戦 15:30開演

我が子のために命をかけた強き母の愛。 ドラマチックな能「海士」が登場!

ドラマチックな能「海士」は、亡母ゆかりの地を訪れた大臣・藤原房前の前に、母と名乗る海士が現れる場面から始まります。海士と房前大臣の父・藤原不比等（大化の革新で有名な中臣鎌足の子）の出会い、我が子を藤原氏の世継ぎにするため海士が命を投げうて竜宮から宝を取り戻す場面など、謡どころ舞どころが多く、見所満載でお楽しみいただけます。シテは、世阿弥の子孫・山階彌右衛門です。



撮影:前島吉裕

春の能楽鑑賞会(観世流)
■5.15(土)13:30開演 ■能楽堂

“そうであったはずの世界”と“こうなってしまった世界”を行き来する二人の少女の物語

圧倒的な筆力で、演劇のみならず人気バラエティ番組「LIFE!～人生に捧げるコント～」の脚本など、幅広く活躍する劇作家・演出家の倉持 裕の、1年ぶりとなる新作公演。真知と理々子、二人の対照的な少女が旅をする「ドア」は、時空を超える様々な不思議な体験を二人にもたらし、やがて「対立」から「和解」へと、その距離を縮めてゆく…。主演の真知役には、「終わりのない」(2019.11.30／りゅーとぴあで上演)で好演するなど、今最も旬な若手実力派女優・奈緒。真知と一緒に旅をする理々子役には、「仮面山莊殺人事件」(2019.10.19／りゅーとぴあで上演)で存在感を魅せた、元乃木坂46メンバーの伊藤万理華。物語の始まりのキーパーソン・真知の母親役に早霧せいな、3人を取り巻く人々として菅原永二、今野浩喜、田村たがめ。個性的で賑やかなキャスト陣にも注目です。

【作・演出】倉持 裕

【出演】※写真上段左から

奈緒、伊藤万理華、早霧せいな、菅原永二、今野浩喜、田村たがめ

M&Oplaysプロデュース『DOORS』 ■6.6(日)13:30開演 ■劇場



2019年『イン・ザ・プール』の二人が再結成! トンデモ精神科医と患者とのドタバタ喜劇の最新作!!

2019年“精神科医 伊良部シリーズ”の人気作『イン・ザ・プール』を舞台化。デブでマザコンの精神科医の伊良部を渡辺徹が、出版社勤務の患者を内博貴が演じ、プールにハマった二人が起こすドタバタ喜劇に大きな反響をいただきました。次回作を望む声を受け、舞台化第2弾『ハリネズミ』が決定。りゅーとぴあ発の舞台として、東京など全国7都市で上演いたします。『ハリネズミ』で、精神科医の伊良部の患者となるのは、先端恐怖症のヤクザ。前回に続き、伊良部を渡辺徹、患者を内博貴が務め、再結成を果たします。トンデモ精神科医と新たな患者とのタッグが起こす、パワーアップしたドタバタ喜劇にご期待ください。

りゅーとぴあ発 精神科医・伊良部シリーズ 第2弾『ハリネズミ』
■6.19(土)・20(日)各日13:30開演 ■劇場



渡辺徹、内博貴

支えてくれた全ての皆様に、ありがとう。 2021年、APRICOTは誕生20周年を迎えます。

2001年にスタートした「りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT」は、たくさんのお客様に支えられて、今年、誕生20周年を迎えます。延べ300名を超える団員たちから脈々と受け継がれてきたバトンを手に、新たなステージへと進むAPRICOT。夏には、周年記念公演として2年ぶりの劇場公演を開催します!



2011夏季公演「スーサイド・ホワイト」(10周年)

20年分の想いを詰め込んだ特別な舞台にどうぞ期待ください!

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOT2021夏季公演
■7.31(土)・8.1(日)予定 ■劇場

注目の演劇作家・藤田貴大による 子どもから大人まで一緒に楽しめる作品です。

今最も注目を集める若手演劇人の一人・藤田貴大による、子どもから大人まで一緒に楽しめる演劇作品です。全国各地で上演されている話題作が、新潟にやってきます!おねしょに悩むおんなのこは、飼い猫のにゃあにゃあちゃんから聞いた古い言い伝えを叶えるため、夜の森へ出掛け行きます…。4人の俳優と音楽と衣装が生み出す絵本のようなふしぎな世界をお楽しみください。クラムボンの原田郁子が担当する音楽も注目です。



撮影:細野晋司

「めにみえない みみにしたい」
■8.18(水)11:30開演・15:00開演 ■劇場(特設ステージ)

4人の実力派能楽師による大好評の能楽講座。「お能」の美しい世界に触れてみませんか?

「多くの人に“お能”に親しんでもらいたい」と、実力派の能楽師4人と歌人の梅内美華子さんがタッグを組み、実演形式で“能”的楽しみ方を皆様にご紹介する大人気の能楽講座。今年度は「能の中の『母』」をテーマにお届けします。コロナ禍の今、人々の絆や家族の絆が見直されている今だからこそこのテーマを通して、お能の世界を皆様にご紹介します。「お能に興味はあるけど、ちょっと難しいかも…」という皆様にオススメです。もちろんお能フリーの方にも十分お楽しみいただけます。お能の美しい世界観を是非“体感”してください。

年間テーマ「能の中の『母』」

〈第1回〉6.30(水)18:30開演	〈第2回〉9.21(火)18:30開演	〈第3回〉2022.1.29(土)14:00開演
テーマ:能「桜川」(さらがわ)	テーマ:能「百万」(ひゃくまん)	テーマ:能「海人」(あま)
ゲスト:曾和伊喜夫(小鼓方幸流)	ゲスト:野村万之丞(狂言方和泉流)	ゲスト:北澤秀太(面打師)



能楽講座「能楽師に聞く能の楽しみ」 ■能楽堂

偏愛、 Noism

ファンが「Noism愛」を語るコーナー。全国大会の常連、新潟中央高校ダンス部の3人が、目をきらきらと輝かせながら憧れのNoismについて語ってくれました!



vol.05

新潟中央高校 ダンス部

今回登場してくれたのは3年生。家塚春乃さん(左)は部長、志賀彩乃さん(中)は音楽の編集などを行なう音楽長、佐竹梨華さん(右)は衣装係を務める。

観るだけでなく教わることも。 Noismは身近な憧れの存在。

Noismとの 出会い

入部後、部員全員で公演を観たのが最初です。想像もできなかった動きや世界観に引き込まれました。(家塚)／観ているだけでは抑えきれず、ワークショップにも参

加しています。メンバーの皆さんに教えてもらって、今では憧れの存在です。(佐竹)／中学3年生の時に初めて公演を観ました。それがきっかけでダンスに興味を持ち、高校でダンス部に入りました。(志賀)

ワークショップ
にも参加しました



ダンス部目線の Noismの すごさ

作品名から内容を予想するのですが、毎回外れます(笑)。衣裳も小道具も舞台の使い方も構成も、自分たちでは思いつかないことがあります。(佐竹)／経験したことのない動きが多くて、自分も挑戦してみたい!といつも思っています。(家塚)／基礎がしっかりしているから、何をしても形がきれいなんだろうなって。ワークショップの際にNoismの皆さんのおかげで基礎力の高さを実感しました。(志賀)

足元を凝視 します!

筋肉が好き。かっこいいです。いつも足首から脚全体、おもに下半身を見ています。(佐竹)／『Duplex』公演は観客と舞台の距離が近かったこともあり、メンバーの皆さんのお足元をよく見ていたのですが、私たちも部活で行っているバレッスンの動きがしっかりといかされているのがよく分かりました。(志賀)／何気ない瞬間でもつま先がしっかりと伸びていて、指がしっかりと丸まっていて美しいんです。(家塚)



美しい足先は基礎訓練の賜物!

取材・文:霜鳥 彩(ジョイフルタウン)

Next Performance

Noism0+Noism1+Noism2『春の祭典』

演出振付:金森 穢
7.2(金)-7.4(日) 劇場

>>> 詳しくはりゅーとぴあカレンダーへ

私たちはNoismの活動を応援しています

Chacott jamrcrew Inc. stage P

WIND KOSMI Noism

活動支援のお願い

Noismではレジデンシャル活動を支援してくださる企業・個人スポンサーを募集しております。
詳しくは<https://noism.jp/support/>

写真:篠山紀信

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、
県内の公立文化施設の自主事業をご紹介!

各公演記載のマークは下記のとおりです。
チケット取り扱い:[A]りゅーとぴあ2Fインフォメーション [B]新潟県民会館
[C]ヤマハミュージックリテイリング新潟 [D]コンセルト
[E]インフォメーションセンター えん(新潟日報メディアシップ1階)

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで ► info@ryutopia.or.jp

5/8
(土)
西尾レン喜寿記念コンサート
モーツアルト
2大ピアノ協奏曲演奏会

首都圏を中心に活動する新潟出身のピアニスト、西尾レンの故郷での第4回目の演奏会。演奏活動の節目となる喜寿を記念し、地元で活動する合奏団「新潟ARS NOVA」と初共演。指揮は岡田龍之介。

5月8日(土) 14:30開演

新潟市音楽文化会館

全席自由 ¥2,000

■出演:西尾レン(ピアノ)、岡田龍之介(指揮)

新潟ARS NOVA

チケット取り扱い:新潟市音楽文化会館、新潟伊勢丹 ほか

Program

モーツアルト/ピアノ協奏曲 第20番 二短調 K.466
第27番 変口長調 K.595



主催・お問い合わせ レンの会実行委員会 / TEL. 080-5033-9989 (丸山紀子)

5/16
(日)
CDリリース記念
横坂源 チェロ・リサイタル

セカンド・アルバムを収録したホールで紡がれる
美しき旋律

5月16日(日) 14:00開演

柏崎市文化会館アルフォーレ

全席自由 ¥3,000

※大学生以下500円引き(アルフォーレのみ取り扱い)

※未就学児入場不可

■出演:横坂 源(チェロ)、加藤洋之(ピアノ)

チケット取り扱い:柏崎市文化会館アルフォーレ、セブンチケット ほか

Program

ショーマン・アダージョとアレグロ 作品70
メンデルスゾーン・チェロ・ソナタ第2番ニ長調 作品58 ほか



主催・お問い合わせ 柏崎市文化会館アルフォーレ / TEL 0257-21-0010

5/31
(月)
7/29
(木)
第五
フルート 市橋靖子 ピアノ 川崎祥子

一か月の中で、なんとなく得をした気分になる第五週。月の終わりの「おまけ」の日に、ご自分のためのスペシャルな時間をお過ごしになられませんか。演奏曲は、会場内でお配りするメニューよりお選び下さい。

5月31日(月)、7月29日(木)

9月30日(木)、11月29日(月)

公演時間 14:00~15:00

りゅーとぴあ スタジオA

前売り ¥2,000(当日¥2,500)

4回通し券 ¥6,000

チケット取り扱い:[A][D][E] ※4回通し券は[A]のみ



6/12
(土)

風景旋律 vol.13 ~川柳~
『木の温もりの音楽』と映像のコラボレーションコンサート

世界を彩る様々な風景をスクリーンに映し出し、フルートとピアノの音色がそ

の風景に寄り添う、目と耳と心で感じるコンサート。今回は「川柳」に寄り添う。

6月12日(土) 昼公演 14:00開演

夜公演 19:00開演

りゅーとぴあ スタジオA

全席自由 公演 ¥2,000

(当日¥2,500)

チケット取り扱い:[A][D][E]

■演奏:市橋靖子(フルート)

～佐渡ヶ島 数えてみれば 20年～

川崎祥子(ピアノ)

～ふるさとは アフリカだけど シモ出身～



主催・お問い合わせ 木の温もりの音楽事務局
TEL 080-4511-7494 / kinonukumorinoongaku@gmail.com

6/12
(土)
加藤礼子 ヴァイオリン・リサイタル
Vol.5「ドイツ・オーストリア」

リサイタルシリーズ最終章!

コンサートホールで挑む、

王道かつモダンなプログラム!

6月12日(土) 14:00開演

りゅーとぴあ コンサートホール

全席自由 ¥3,000

(当日¥3,500)

※未就学児入場不可

チケット取り扱い:[A][C][D]

■出演:加藤礼子(ヴァイオリン)

田村 緑(ピアノ)

Program



J.ブラームス / ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調 Op.108 ほか
Reiko Kato ヴァイオリン・リサイタル実行委員会 / TEL 0250-38-5013

vol.02
warrior training

りゅーとぴあ専属オルガニスト・石丸由佳の
オルガン武者修行!

渡欧後、初のコンサートを一週間後に控えた石丸さん。見たこともないオルガンでの本番に不安はMAX! はたして無事にコンサートを迎えることができたのでしょうか。

文・写真提供:石丸由佳

▼デンマークに改札はなく、各々が切符を買って、車掌さんが来た時に見せるシステムです。

◀オルガン演奏には専用のオルガンシューズを履きます。ペダルを弾きやすいように細めで、程よく滑るように靴底も皮でできています。

profile

石丸由佳 ISHIMARU Yuka
新潟市生まれ。りゅーとぴあで初めてパイプオルガンに触れたことがきっかけでプロの道へ。10か国100か所以上でのコンサートを経て、今に至る。

電車にカバンを置き忘れて…

デンマークに降り立って一週間後、教会でのコンサートに出ることになった私。本番前日、初めて電車に乗って練習に向かった私はどうやら間違えた切符を買っており、電車の中で車掌さんにガミガミと叱られていたのですが、そうこうしているうちに降りる駅に着いてしまい、慌てて電車を飛び降りました。オルガンシューズと楽譜の入ったカバンを電車の中に置き去りのままにして…。異国での初めての演奏は、急いで図書館でコピーした書き込み無しの真っ白な楽譜で、大変弾きにくい普通の靴で弾くことになったのでした。落とし物が手元に戻ってきたのは一週間後。またしてもヨーロッパの洗礼です。

～白新中学校の総合学習レポート～

りゅーとぴあの課題を地域の中学生と解決!

りゅーとぴあと白新中学校の皆さんとの出会いは今年1月。「2年生の総合学習で、地域の問題解決に取り組みたい」とのお話をいただき、りゅーとぴあの課題を一緒に考えてくれることになりました!

1 オルガンの魅力をどうやって伝える?

2020年、新しく専属オルガニストに就任した石丸由佳さん。石丸さんと、パイプオルガンの魅力をより多くの人々に知つてもらうにはどうしたらいい?一緒に考えて!

「もっと世の中に伝えたい!」
石丸由佳さんと大オルガンの魅力。

2 ジュニア音楽教室の楽しさを調べてみて!

小学2年生からレッスンに通い、大人顔負けの演奏をするまで成長する子どもたち。どうしてそんなにがんばれるの?その努力の源をリサーチしてほしい!
「夢中になれる秘密って何?」
ジュニア音楽教室の子どもたち。

このプロジェクトは始まったばかり。中学生ならではの発想や視点をいかして、どのような課題解決に向かうのでしょうか?チャレンジの経過は、本誌またはホームページで発信していきます。乞うご期待!

どんなアイデアが飛び出すのか!

◆課題に取り組む白新中学校の皆さん。
メモを取るのも真剣。

天空のお花見会 in能楽堂 入場無料

ご存じですか?お花見の季節、りゅーとぴあ5Fの能楽堂からの景色が「絶景」だということを。多くの方々にご覧いただけますように、この春りゅーとぴあではさまざまなイベントをご用意して、皆さまのお越しをお待ちしております。

桜の頃、5F能楽堂ホワイエを開放します

白山公園といえば、新潟市内で屈指のお花見スポット。その全景を5Fの高さから見渡すことのできる能楽堂ホワイエを開放し、天空のお花見をお楽しみいただけます。期間中は能楽堂を自由に見学いただけるほか、当館スタッフによるここでしか聞けない能楽堂の解説や、能の舞をご覧いただけます。さらにはヴァイオリニストの加藤礼子さんによるコンサートも開催!和の空間で、美しいヴァイオリンの旋律をお楽しみください。

天空のお花見会 in能楽堂 (入場無料)
自由見学 4/4(日)~8(木)
10:30~17:00

能楽堂ってなに(解説) 4/4(日)、7(水) 11:00~11:25 8(木) 14:00~14:25	ヴァイオリン・コンサート 出演:加藤礼子 4/7(水) 11:30~12:00	桜と能(実演とお話) 出演:神主式二 4/8(木) 11:30~12:00
--	--	--

それゆけ園芸部!
～りゅーとぴあの庭へようこそ～

屋上庭園や中庭などの花や木々を見守り、お世話している「りゅーとぴあ園芸部」。長かった冬も終わり、いよいよ春から本格的に活動開始です。今回はそんな園芸部の一年の活動を振り返ってみました。

施設・利用課/Sさん
園芸部リーダー。趣味の庭いじりを業務にいわして活躍中。出勤日はほぼ屋上庭園に上がる。育てた花にSNSでたくさんの「いいね!」が付くことが何よりの励み。

屋上庭園は冬から春へ

雪の下で育つ花

雪の降る新潟では貴重な、晚秋～春にかけて咲くパンジー。丈夫な植物で、雪で凍結しても損傷しない。

PICK UP!

春には陽の光を浴びて
雪解けの後、パンジーは植物の活動を再開。冬の間に株が育ち、一回り大きくなっているからスゴイ。

1.りゅーとぴあの屋上庭園で長年咲いてきたタマスマダレの花。夏～初秋に白い花を見せてくれる。2.モナルダの花。夏の花壇を彩る花のひとつ。暑さに負けず、力強く咲く姿が魅力的。3.植えっぱなしでも夏～初冬まで咲くチリーセージ。丈夫で花期が長い宿根草だ。

CWやカマなどの土農工具。春の園芸シーズン到来を、今か今かと待っている。